

岡崎石工団地協同組合
令和 7 年度伝統工芸に関する各賞 受賞者一覧

表彰	氏名（よみがな）	勤務先（よみがな）	概要
卓越した技能者（現代の名工） 厚生労働大臣表彰	鳥居 雄司 （とりい ゆうじ）	鳥居（稔）石材店 （とりいみのるせきざいてん）	石工の中でも、手作業での灯籠等の加工技術・技能に卓越している。 機械を用いた加工は繊細な加工が可能である一方、石への負荷が大きく、作品の寿命を縮める問題がある。 しかし、氏は手作業によって、機械に劣らぬ仕上がりを実現しつつ、石への負荷軽減を実現している。 その作品は耐久性に優れ、長く人々に愛されている。 また、職業訓練指導員として、後進の指導にも力を注ぎ、次世代の技術者の育成を通じて、業界の持続的な発展にも大きく貢献している。
伝統的工芸品産業功労者等 経済産業大臣表彰（組合役員等）	中澤 茂政 （なかざわ しげまさ）	中澤石材彫刻店 （なかざわせきざいちょうこくてん）	仏像や狛犬等の石彫品の手作業による加工技能に卓越している。 機械による加工は石への負荷が大きく作品の寿命を縮めることから、氏は手作業にこだわり、長く人々に愛される作品を作り上げている。 氏が製作した愛知県岡崎市に設置された榊原康政の石像は、徳川家康の生誕の地である岡崎の歴史を今に伝えている。 また、職業訓練校において講師を務め、後進を育成するとともに、県内外から小中学生の職場体験を受け入れる等、伝統的工芸品である「岡崎石工品」の継承にも熱心に取り組んでいる。
愛知県伝統的工芸品産業 優秀技術者表彰	戸松 政洋 （とまつ まさひろ）	石彫の戸松 （せきしょうのとまつ）	石製品の製造・加工に従事しており、特に伝統的技法に現代のニーズを取り入れ国産にこだわった作品を制作している。 コンクールでは何度も受賞し、審査委員としても活躍した経験を持つ。 また、組合理事として、学生の社会見学、職場体験などを行い、岡崎石工品の振興・普及に貢献している。
愛知県優秀技能者表彰（あいちの名工）	小野 直行 （おの なおゆき）	小野石材店 （おのせきざいてん）	永年にわたり、石材加工に従事し、岡崎の伝統的技法を用いて石塔、墓石、神社仏閣、仏像等を製作してきた。 特に、仏像、狛犬などの石彫品の加工技術は優れており、全国各地から注文を受ける。 平成30年5月からは、組合役員として、地域の学生の社会見学や体験学習の講師として活躍している。 令和4年5月からは、組合企画宣伝副部長として伝統をいかに今の時代に生かしていくか、岡崎石工品をどのようにPRしていくかに尽力され、組合が行う事業において常に積極的に取り組んでいる。
愛知県中小企業団体中央会会長賞 （組合功労者）	田村 人志 （たむらひとし）	田村石材 （たむらせきざい）	永年に亘り、神社仏閣、石彫品、伝統的技法を用いた石塔、宝塔、墓石、彫刻品など製作・加工に従事してきた。 令和3年には、岡崎市より依頼されたベンチを製作し、広島県福山市に設置。 また、安城市内に無宝塔を、豊橋市内に洋型供養塔など高級墓石の製作技術においては、群を抜いております。 また、職業訓練指導員の認定を受け、平成30年より岡崎技術工学院の講師として活躍し、後進の指導育成に多大に貢献している。 平成12年2月には伝統工芸士の資格を取得し、後継者育成や伝統的技法の伝承に尽力するなど、功績は大である。
全国中小企業団体中央会 功労者表彰	大島 正彦 （おおしま まさひこ）	大島石材店 （おおしませきざいてん）	平成14年5月22日に監事に就任依頼23年の永きにわたり、常に組合の要職にあつて円滑な組合運営と活発な共同事業に尽力している。 特に伝統的工芸品である灯籠などの技術・技法の伝承及び産地振興と若手の育成に献身的に力を注いでいる。 また、人格・識見ともに卓越し、他の模範となるものであり、その手腕は組合員はもとより業界からも高く評価されている。